

平成18年度「研究機関等体験事業」 城西大薬学部で学ぶ「生命と薬」

平成18年10月28日（土）

埼玉県の「研究機関等体験事業」の体験実習のために、熊谷女子高の皆様が来学されました。

体験実習のテーマとして、下記の2テーマを行いました。

テーマ1：麻酔薬の作用を観察しよう

講義：麻酔薬とは何か、麻酔薬開発の歴史、麻酔薬の種類、麻酔薬の効く仕組みなどに関する講義を聞きました。

実習：マウスに麻酔薬を注射したり、嗅がせたりして麻酔が効いて眠るまでの過程を観察し、麻酔薬の作用について考察して理解を深めました。また、麻酔薬の量を変えたり、鎮静作用があるといわれているハーブの香りと麻酔薬を組み合わせたときに、麻酔薬の作用がどのように変化するかを観察して考察しました。

テーマ2：鎮痛薬の効果を観察しよう

講義：鎮痛薬とは何か、鎮痛薬開発の歴史、鎮痛薬の種類、鎮痛薬の効く仕組みなどに関する講義を聞きました。

実習：マウスにいろいろな量の鎮痛薬を注射した後で、痛み刺激を与えたときに、マウスの様子がどのように変化するかを観察して鎮痛薬の作用について考察して理解を深めました。

講義・実習の様子